



平成23年度施政方針



平成23年第1回志摩市議会定例会の開催にあたり、市政運営に関する基本的な考え方と主要な施策の方針について申し述べ、議員の皆様をはじめ、市民の皆様にご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

国内の経済状況は、平成20年のリーマンショック後の経済危機を克服したものの、依然として景気は足踏み状態にあり、高い失業率、厳しい雇用情勢は変わらず、いまだデフレ状態は続いております。

国においては、政権交代後初めての、最初から取り組む予算であり、「新成長戦略」及び「財政運営戦略」で示した経済・財政対策の基本的な方針の下での本予算でもあります。この中で、マニフェスト主要事項等の重要な政策課題として「子ども手当の拡充」、「農業者戸別所得補償制度の拡充」、「求職者支援制度の創設」等が盛り込まれております。

志摩市においては、平成22年度に志摩市総合計画後期基本計画を策定し、今後5年間の具体的方針といたしました。平成23年度は、それに沿いながら予算編成において平成22年度に引き続き「志摩市再起動枠」を設定し、『志摩市再起動』に向けて私が掲げております7つの項目に関

する施策の集大成として、公約実現のための事業を進めてまいります。

それでは、平成23年度財政状況及び当初予算の大綱とともに、主要な施策の概要について申し上げます。

地方財政については、企業収益の回復等により地方税収や地方交付税の原資となる国税収入が増加する一方、社会保障関係費の自然増や公債費が高い水準で推移すること等により、定員純減や人事院勧告等の反映に伴い給与関係経費が大幅に減少してもなお、依然として大幅な財源不足が生じるものと見込まれています。そのため、国としても地域主権改革に沿った財源の充実を図るため、平成23年度は地方交付税を約5,000億円増額しております。

一方、志摩市における地域経済は、これまでに国からの緊急経済対策としての臨時交付金等を活用し、経済の下支えとしての切れ目ない施策を講じておりますが、まだまだ厳しい状況は続いております。

このような中、市の予算編成につきましては、「志摩市財政健全化アクションプログラム」にも示したとおり、財源不足のための財政調整基金の繰り入れは行わない方針とし、人口が減少し市税の減収が見込まれ

る非常に厳しい財政状況の中、これから先、平成31年度に向けて合併特例債や普通交付税の算定替などの合併支援措置が縮減されることを見据え、さらなる歳出の削減に努めるなど、財政健全化をめざした予算編成を行いました。

一般会計の歳入についてですが、自主財源の根幹となります市税は、厳しい地域経済の状況を反映し約5,700万円の減額、自動車取得税交付金で1,150万円の減額、子ども手当の拡充等により国庫支出金で約2億2,900万円の増額、繰入金で約1億9,400万円の増額、諸収入で約9,600万円の増額、市債で5,050万円の増額を見込んでおります。なお、地方交付税については前年並みの83億円を見込んでおります。

歳出については、平成23年度も「志摩市再起動枠」として事業費総額で約2億6千万円の事業を盛り込み、そのうち約5千万円の一般財源を計上しました。また、施設の統廃合のために幼保一体化施設整備事業や学校給食センター整備事業等の合併特例債を活用した事業として、約29億円の事業費を計上しています。その結果、平成23年度当初予算における一般会計の歳入歳出予算額は、243億3,916万4千円となり、対

前年比2.1%増で5億269万2千円の増額になります。

また、一般会計に特別会計の142億3,775万2千円及び企業会計の57億7,012万3千円を加えた志摩市全体の予算規模は443億4,703万9千円となります。

それでは次に、平成23年度の主な施策について、志摩市再起動に向けた7つの項目別に申し上げます。

まず、「農林水産、商工、観光の振興と財政健全化」に関連する施策について申し上げます。

農林水産、商工、観光の振興としては、昨年名古屋市中で開催された生物多様性条約第10回締約国会議（CBD COP10）では、豊かな生物多様性を保全することの重要性について議論が行われ、今後の取り組みの目標が「愛知ターゲット」として採択されました。このように世界では生物多様性の保全と地球温暖化に伴う気候変動の対策が重要な取り組みとして進められています。そのようなかで、わが国でも21世紀環境立国戦略において、自然の恵み豊かな「里海」の創生が環境施策として明

記され、海洋基本法に基づく海洋基本計画には重要な施策のひとつとして沿岸域の総合的管理を進めることとされています。

志摩市民は、これまで沿岸域の豊かな恵みを受けて暮らしてきました。今後も水産業や観光業など、産業や市民の憩いの場としての利用と保全のバランスを保ち、持続可能な志摩市の地域づくりを進めるためには、海における環境保全対策だけでなく、水の循環でつながっている森・川・海といった沿岸域の全体を見渡し、太く、滑らかな物質循環を再生していく総合的な沿岸域管理の取り組みを進めることが非常に大切なことです。

このため平成23年度から、沿岸域の環境を保全しながら水産業や観光業を通じて「稼げる」、環境学習を通じて「学べる」、海水浴や潮干狩りを通じて「遊べる」、「新しい里海」を作り上げることを今後5年間の志摩市の最重要施策と位置付け、持続可能な地域づくりを進めます。そのためには、行政内部の連携や様々な関係者との調整を図る新たな取り組みが必要となることから、里海推進室の設置を行い、国や県、有識者の助言を受けながら、里海創生基本計画の策定など、全国に先駆けた総合的な沿岸域管理の推進による新しい

里海の創生を進めてまいります。

次に、「子育て環境の充実」に

関連する施策につきましては、福祉医療費助成事業において、乳幼児については就学前の乳幼児を対象に医療費助成を行うとともに、小学生の入院に係る医療費についても市単独で助成を行い、子育てに対する経済的負担を軽減し、子育て環境の整備を図ります。

「質の高い防災の実現」に関連

する施策につきましては、安心安全な暮らしの実現、災害からの安全確保の施策に基づき引き続き志摩町布施田地内において防火水槽の整備を行います。

また、磯部小学校屋内運動場の耐力度調査や、文岡中学校屋内運動場耐震化工事及び鶴方小学校北校舎改修に向けた実施設計業務を行い、教育環境の整備を計画的に進めてまいります。

さらに、市民から求められている防災行政を実行していくため、交通安全対策及び防犯対策として、自治会等からの要望に応じ交通安全施設の設置を関係機関に働きかけるほか、

道路交通危険箇所へのカーブミラーの設置と現在設置済み施設の修繕更新等の管理を計画的に推進します。

次に、「保健、福祉、医療の充実」

に関連する施策について申し上げます。

山田赤十字病院は、中南勢地域における中核病院であり、地域医療支援病院、災害拠点病院として志摩地域の医療を支えている病院であります。志摩地域の医療体制の状況から今まで以上に二次医療や三次医療、高度医療の提供の期待がますます多大となります。このことから、山田赤十字病院の新病院建設に対して施設整備費の支援をしてまいります。また、浜島診療所の移転につきましては、旧浜島小学校跡地へ新築移転を行い、平成24年4月からの診療をめざして、浜島地域の医療を確保してまいります。

次に、「老後安心、子育て支援、

青少年の育成」

においては、地域の子育て支援機能の充実を図るため設置している子育て支援センターのうち、阿児子育て支援センターについては、運営形態を民設民営に変更し、運営団体に運営補助を行います。

「介護の充実」

については、新たに離島に住む方々への介護サービス提供促進を図るため、介護サービス事業者に対し、離島でのサービス提供に要する船賃助成事業を開始します。

中国の躍進など経済界における世界地図が大きく変わるなか、さらに地球温暖化や国際紛争など、地球規模の出来事に無関心ではいられないほど、今その影響は私たちの暮らしに直結しています。「着眼大局、着手小局」の姿勢で市政運営に臨み、平成23年度は市政運営の真価が問われる年度であると肝に銘じて、全力を挙げて手掛けた事業の完成と公約の実現に努めてまいります。

私が小学校へ入学した時のことです。同級生たちはそれなりに自分の名前だとか少しくらいの読み書きはできていたのですが、私は自分の名前すら正確に書けなかったのを覚えています。それを見た担任の先生がこれはいかんということ、その日から授業終了後に1時間ほど、教室で居残り補習をしてくれました。半年間ぐらいの期間ですが、先生は怒

りもせず、ばかにもせず、諭しながら忍耐強く、一字一字教えてくれました。そして本も毎日読まされました。今思えば本当に心ある先生でした。その先生のお陰で、私は本を読むことの大切さと楽しさを知り、その後学校の図書室の本を読破することになるのですが、その先生への感謝の念と読書する習慣は還暦を迎えた今も消えることなく、なお熱く胸に甦ります。

このように、幼いころの感動や習慣というものは、いつまでもその人の胸の奥で息づき、人間形成にまで影響するものです。

今、子どもたちの知っている志摩市の自然は、確かにすばらしいものではあります。私たちの年代が幼いころに見たそれとは少し違ってしまっています。過去を知るものの責任として今の自然を保護涵養し、また明るい志摩市を子どもたちの未来に向かって残すため、私たちは努力を尽くし「新しい里海の創生」を成し遂げなければなりません。

そのためには、教育においてこの大切な思想を涵養することが持続して里海を進めていく上で重要であり、やがて社会全体に浸透していくと考えます。

里海教育の中で、子どもたちはいくつもの感動的体験に接し、そこで

芽吹いた意識は本年の干支であります辛卯（かのとう）のごとく、新たに生まれた若葉が生い茂ることでしょう。その純粋な思いは周囲の大人も巻き込んで大きな力を生み、里海は世界の先駆けとして志摩市を代表するキーワードとなつて、環境に、また産業の分野で雲蒸龍変となるものと信じております。

今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、議員の皆様方にさらなるご協力とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年度予算編成方針

平成21年11月に、歳入面での自主財源の確保が厳しい中、人件費の抑制、施設の統廃合による経費の削減、事務事業の見直し、補助金の見直しなどによる具体的な削減計画を打ち出さないことには、志摩市の将来的な展望が見出せない状況にあることから、市の財政健全化を目指すべく具体的な指標づくりのための「志摩市財政健全化アクションプログラム」を策定し、それをもとに先10年の志摩市の財政計画を策定しました。

財政計画においては財政健全化アクションプログラムを実行したとしても将来財政調整基金が枯渇する状況となることから、さらなる歳出削減を実施するとともに、当分の間財政調整基金の取崩しをしない予算編成を行う必要があります。

平成23年度の市税については、生産年齢人口の減少や地域経済の低迷などの影響により減少する見込みとなり、また、普通交付税の多くの項目において測定単位として用いる人口が平成22年国勢調査により減少することにより、地方交付税の減少が見込まれることから職員全員が市政を取り巻く状況や財政状況を自らの問題として十分理解し予算編成を行いました。

《歳入の主な増減》

市税の減	対前年度	△57, 232千円 (1・0%の減)
地方消費税交付金の増	対前年度	+48, 400千円 (10・3%の増)
自動車取得税交付金の減	対前年度	△11, 500千円 (16・6%の減)
地方交付税	対前年度	0千円 (同額)
国庫支出金の増	対前年度	+229, 111千円 (10・8%の増)
県支出金の減	対前年度	△10, 963千円 (0・8%の減)
繰入金	対前年度	+194, 128千円 (377・1%の増)
繰越金の減	対前年度	△50, 000千円 (11・1%の減)
市債の増	対前年度	+50, 500千円 (1・4%の増)

《歳出の主な増減の要因》

― 目的別 ―

(議会費)	議員共済会負担金の増	対前年度	+74, 310千円 (34・8%の増)
(総務費)	参議院議員選挙費の減 財政調整基金積立金の減による	対前年度	△165, 833千円 (5・2%の減)
(民生費)	子ども手当拡充による増、幼保一体化施設整備事業の増による	対前年度	+542, 631千円 (7・7%の増)
(衛生費)	火葬場建設事業の増、鳥羽志勢広域連合ごみ処理関係分担金の増による	対前年度	+467, 478千円 (16・9%の増)
(農林水産業費)	里海創生事業の増、カキ浄化管理出荷施設整備補助事業の増による	対前年度	+101, 858千円 (27・9%の増)
(商工費)	ふるさと雇用再生特別基金事業の増による	対前年度	+32, 061千円 (6・9%の増)

(土木費)

阿児文化公園事業費の完了による減、道路新設改良費の増による

(消防費)

防災行政無線施設整備事業費の減による

(教育費)

学校施設耐震化事業の減、幼保一体化施設整備事業の増による

(公債費)

地方債元利償還金の増、公的資金補償金免除繰上償還金の増による

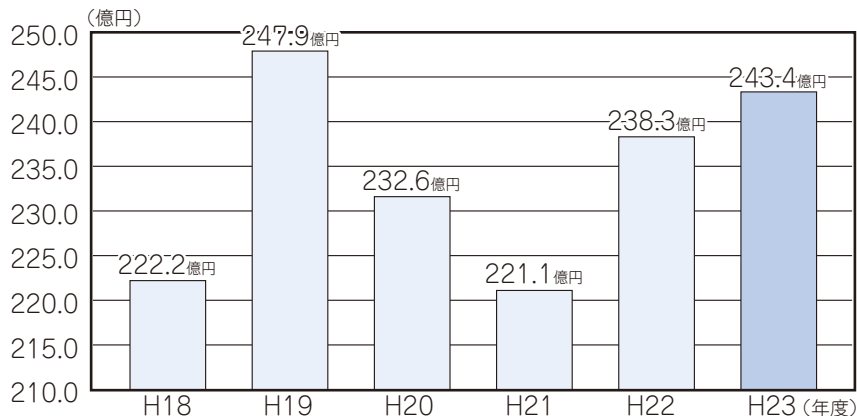
― 性質別 ―

(義務的経費)

人件費については勸奨退職等により47, 068千円(対前年度0・9%減)減少していますが、扶助費は394, 256千円(対前年度12・7%増)増加していますが、義務的経費全体では、前年度より604, 628千円(対前年度5・4%増)増加しています。

一般会計

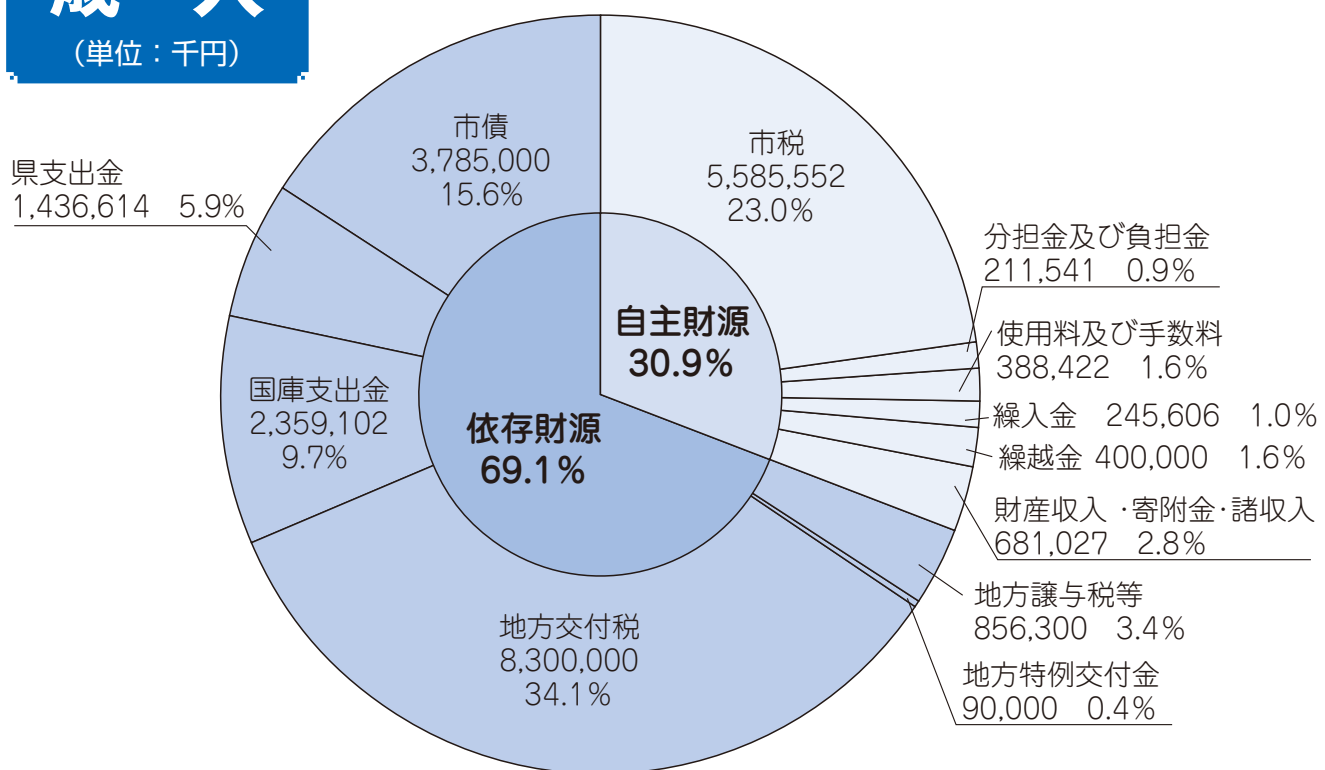
一般会計予算額の年度別推移



平成23年度の志摩市一般会計当初予算は、総額で、243億3,916万4千円となっています。これは平成22年度一般会計当初予算と比較すると2・1パーセントの増加となりました。概要は次のとおりです。

歳入

(単位：千円)



用語解説

市 税 市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税などの市が徴収できる税金で、歳入の約25%を占める重要な財源です

分担金および負担金 保育料や工事分担金などがこれにあたります

使用料および手数料 市の公共施設使用料や市営住宅使用料などが使用料、住民票交付手数料や一般廃棄物処理手数料などが手数料にあたります

繰入金 各種の基金(預貯金)から一般会計へ繰り入れるお金。預貯金を下ろすようなものと考えてください

地方譲与税等各種交付金 国の目的税などを財源として、地方自治体へ交付されるお金です

地方交付税 地方自治体の財政力に応じて、国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも必要最低限の行政サービスが提供できるようにすることを目的とします

国庫支出金・県支出金 市が行う事業に対し、国や県が出す補助金・負担金・委託金で、使い道はあらかじめ決められています

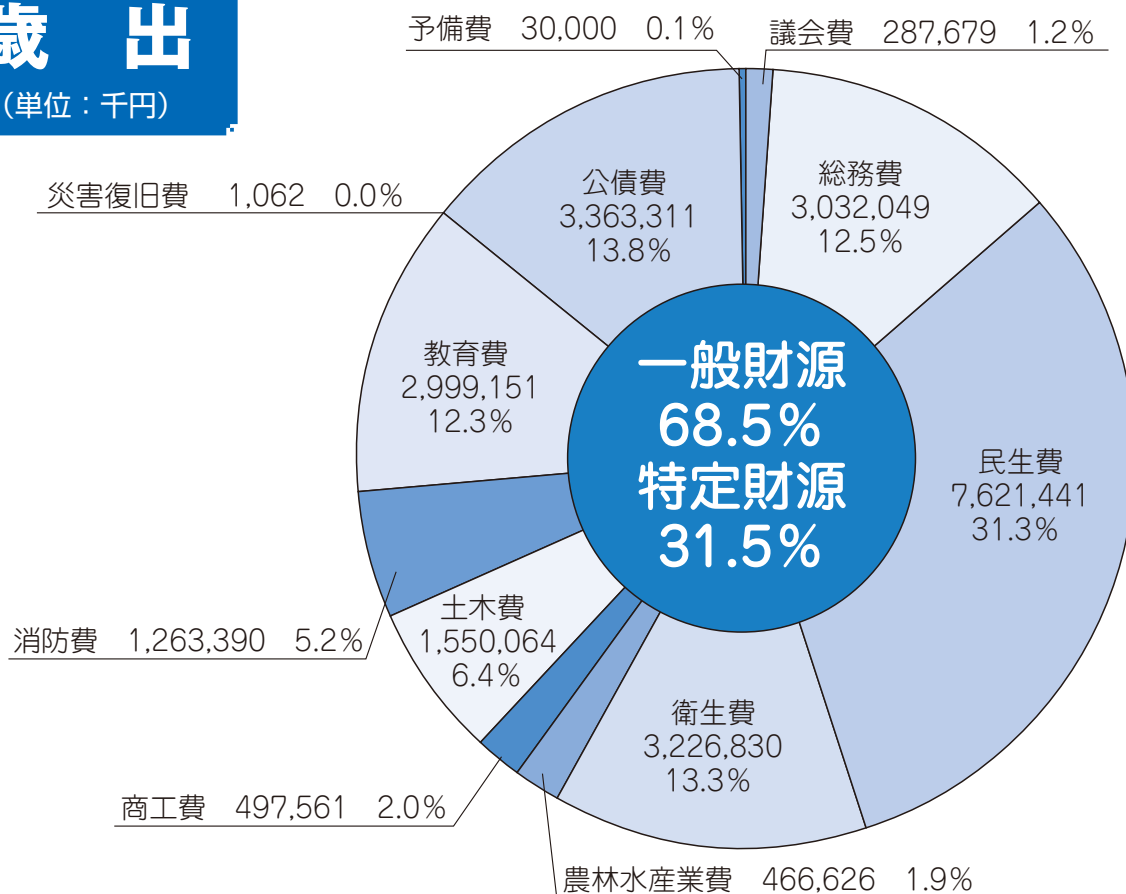
市 債 市の借金。一時的に大きな支出があるときや、将来にわたって市民にも負担するのがふさわしい事業等のために、決められた手続きで借りるお金です

市 税 の 状 況

税 目	平成23年度 予算額 (千円)	平成22年度 予算額 (千円)	前年度比較 (千円)	構成比 (%)
個人市民税	1,701,012	1,828,396	△ 127,384	30.4
法人市民税	240,557	232,399	8,158	4.3
固定資産税	3,054,540	3,006,804	47,736	54.7
国有資産等所在市町村交付金及び納付金	688	665	23	0.0
軽自動車税	138,751	136,492	2,259	2.5
市たばこ税	328,228	315,416	12,812	5.9
特別土地保有税	1	200	△ 199	0.0
入湯税	121,775	122,412	△ 637	2.2
合 計	5,585,552	5,642,784	△ 57,232	100.0

歳 出

(単位：千円)



用語解説

議会費	議会の運営などに使われます
総務費	全般的な管理事務や企画調整事務、財政・財務管理、徴税、選挙など行政運営に使われます
民生費	高齢者・障がい者・児童の福祉などに使われます
衛生費	健康で衛生的な生活環境を守るために、保健・医療・環境保全などに使われます
農林水産業費	農林水産業の振興を図るための支援や生活基盤整備などに使われます
商工費	中小企業の振興を図るための支援や観光振興に使われます
土木費	道路・公園の整備、市営住宅などの改良や維持管理に使われます
消防費	消防、救急、防災などに使われます
教育費	小中学校や幼稚園など教育施設の整備や運営、社会教育などに使われます
災害復旧費	災害によって生じた被害の緊急的な復旧に使われます
公債費	市の借金の返済に充てられます
予備費	不測の事態による予算不足に充てる予備的なお金です

予算経費別内訳

(単位：千円)

土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	合計
1,550,064	1,263,390	2,999,151	1,062	3,363,311	30,000	24,339,164
274,951	40,708	1,105,135				5,010,795
		55,964				3,499,752
				3,363,301		3,363,301
274,951	40,708	1,161,099		3,363,301		11,873,848
104,309	71,704	1,014,420		10		3,342,728
17,283	792	34,620				157,204
3,710	1,065,916	73,383				3,398,206
		15,932				794,090
		16,320				82,920
357,032						2,325,788
792,779	84,270	683,377	1,062			2,334,380
					30,000	30,000

表1 特別会計予算額

(単位：千円)

特 別 会 計 名	予 算 額
国民健康保険特別会計	7,566,441
後期高齢者医療特別会計	1,078,192
介護保険特別会計	5,073,559
下水道事業特別会計	484,825
公共駐車場整備特別会計	21,208
住宅新築資金等貸付事業特別会計	13,527

特定の目的のために設けられた別会計で、特定の財源で事業を行います。市町村の実情に合わせて独自に持つことができます。

平成23年度は、表1のとおり6つの特別会計を設けて事業を実施します。

特別会計

表2 企業会計予算額

(単位：千円)

企 業 会 計 名	予 算 額
水 道 事 業 会 計	3,701,251
収益的支出	1,517,297
資本的支出	2,183,954
国民健康保険病院事業会計	2,068,872
収益的支出	1,700,537
資本的支出	368,335

会社などのように独立採算を基本として経営を行っている地方公営企業の会計です。市は2つの公営企業を設けています。それぞれの会計ごとの予算額は、表2のとおりです。

企業会計

一般会計当初予算歳出

款 別			議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
予 算 額			287,679	3,032,049	7,621,441	3,226,830	466,626	497,561
経 費 別 内 訳	義務的経費	人 件 費	273,082	1,263,471	1,229,575	552,607	141,324	129,942
		扶 助 費			3,362,764	81,024		
		公 債 費						
		計	273,082	1,263,471	4,592,339	633,631	141,324	129,942
	費用	物 件 費	11,071	737,969	479,949	602,334	97,983	222,979
		維持補修費		16,199	3,383	73,670	6,994	4,263
		補 助 費 等	3,526	166,515	316,138	1,598,230	31,211	139,577
		積 立 金		750,158	28,000			
		投 資 及 び 出資金・貸付金				66,600		
		繰 出 金			1,968,756			
		投資的経費		97,737	232,876	252,365	189,114	800
		予 備 費						

表3 市債現在高

(単位：千円)

借 入 の 目 的		現 在 高
一般会計		31,329,357
特別会計	下水道事業特別会計	4,010,641
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	39,225
企業会計	水道事業会計	3,120,147
	国民健康保険病院事業会計	1,140,099

※平成23年3月31日時点での見込み額です。

※おもな借入先は財務省、地方公共団体金融機構、三重県ほか金融機関などです。

市が行う建設事業などの財源として、国や県、金融機関などから借り入れている市債の額は、表3のとおりです。

市債現在高

性質別内訳用語解説

人 件 費	職員の給与や議員の報酬などの経費です
物 件 費	賃金や旅費、需用費などの消費的性質の経費の総称です
扶 助 費	高齢者や児童などへの福祉サービスにかかる経費です
補 助 費 等	補助金や負担金、火災・自動車損害保険料などの経費です
投資的経費	施設建設費や土地の購入費など経費支出の効果が、市の資産として将来的に残るものに支出する経費です
繰 出 金	一般会計から特別会計などへ支出される経費です

再起動枠予算一覧表

◇再起動枠とは・・・

志摩市再起動に向けて市長が公約として掲げた7つの項目の施策を実現するため、各部署が通常要求できる予算枠とは別に設定した特別枠をいいます。



子育て支援課

地域子育て支援センター運営事業

895万9千円

育児不安などについての相談指導や、子育てサークル等の育成・支援を行います。阿児子育て支援センターの運営形態変更に伴い、運営補助・施設改修補助を行います。

神明地区幼保一体化施設整備事業

3,287万9千円

神明地区2施設を対象に新たな場所に新築統合を実施します。

大王地区幼保一体化施設整備事業

3,408万5千円

大王地区5施設を対象に新たな場所に新築統合を実施します。

里海推進室

里海創生事業

1,052万2千円

総合計画後期基本計画の重要施策である「新しい里海」の創生を目指し、「志摩市里海創生基本計画（仮称）」の策定を推進するため、研修会の実施をはじめ、計画策定委員会を設置し、関係団体等との連携を図りながら「稼げる・学べる・遊べる里海」の創生を推進します。

水産課

伊雑ノ浦環境改善事業

445万1千円

伊雑ノ浦において漁場環境の改善を図るために必要な試験及び基礎データの収集を行い、今後の漁場環境改善の事業化について検討を行います。

カキ浄化管理出荷施設整備補助事業

1億1,469万5千円

的矢地区におけるカキ養殖の振興のため、老朽化したカキの浄化管理出荷施設の新設に支援を行い、漁業者の所得の向上を図ります。

介護保険課

離島介護サービス提供促進事業

75万円

介護サービス事業者が、離島に住む要介護者などに介護サービスを提供する際に負担した船賃を補助し離島の介護サービス提供の促進を図ります。

教育総務課

磯部小学校屋内運動場耐震化事業

154万3千円

児童の安全確保のために老朽化の激しい磯部小学校屋内運動場の耐力度調査を実施し、構造上危険な屋内運動場の改築等を行うための計画を策定します。

波切中学校校舎大規模改造事業

463万円

生徒の安全確保のために老朽化の激しい波切中学校校舎の大規模改造を行い教育環境などの改善を図ります。

文岡中学校屋内運動場耐震化事業

479万9千円

耐震化の必要な施設である現社会体育館を所管替により文岡中学校屋内運動場として耐震化工事を行い、老朽化の非常に激しい現在の文岡中学校屋内運動場を解体し駐車場として整備します。

スポーツ食育課

学校給食センター整備事業

4,101万円

市内5か所にある学校給食センターの老朽化対応、学校給食衛生管理基準への対応のため、市内の小中学校を対象とする統合学校給食センターを整備します。



環境の志

自然とともに生きる

平成23年度 主な事業

「6つの志」の基本目標ごとの平成23年度の主な事業は次のとおりです。

美化衛生課

火葬場建設事業（継続）

1億5,293万9千円

火葬場建設のため、用地測量・地質調査・造成設計・建築設計および火葬炉の選定等を行います。

環境課

合併浄化槽設置整備事業（継続・新規）

8,756万3千円

下水道および下水道類似施設の処理区以外の区域において、居住を目的とした住宅または小規模店舗を併設した住宅を対象に、家庭用合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付します。また、平成23年度から新たに単独処理浄化槽撤去費用補助金を交付します。



下水道課

都市下水路整備事業（継続）

2億1,220万円

磯部町迫間・穴川地区の雨水排水を目的とした、磯部都市下水路ポンプ場の機械設備工事および電気設備工事の改築更新工事を行います。

生活・安全の志

安全を保ち、快適に暮らす



企画政策課

交通政策事業（継続）

4,576万円

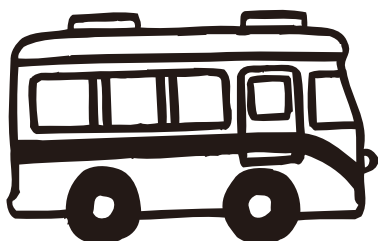
住民生活に不可欠なバス路線や航路を確保するため、運行業者に対し委託や補助を行います。

名田・畔名路線バス乗入れ運行助成事業 474万3千円

英虞湾指定航路確保補助事業 800万円

志島循環バス運行業務委託事業 2,352万1千円

磯部地域予約運行型バス運行業務委託事業 949万6千円



建設整備課

橋りょう長寿命化修繕計画策定事業
(新規) 210万円

老朽化する重要橋りょうの長寿命化のため計画策定を行います。

道路維持事業(継続)

4,455万5千円

生活関連道路において日常的な草刈業務、舗装修繕、側溝修繕、防護柵の修繕などを定期的に実施します。道路普請など地区で行う工事に自治会等の要望で碎石、コンクリート等の原材料を支給します。

市単道路新設改良事業(継続)

2億8,696万9千円

市内全域の市道の整備事業(市単道路新設改良工事、主要幹線市道舗装工事など)を行います。

堂岡岩出線道路改良事業(継続)

2,100万円

歩道延長795mの舗装・街路灯の設置を行います。

今坂島茶屋線道路改良事業(継続)

2,000万円

計画延長2,000mの舗装・側溝修繕を行います。

河川・排水路改良事業(継続)

2,600万円

市内全域の準用河川・普通河川の整備事業を行います。

鵜方立神線道路整備事業(継続)

1億200万円

舗装の修繕を計画延長3,000mで行います。

昭和通り線道路整備事業(新規)

2,800万円

舗装の劣化が進んでいる路線延長1,300mについて舗装・側溝修繕を行います。

都市計画課

景観計画等策定事業(継続)

1,051万3千円

志摩市全域を対象として景観計画を策定します。また、磯部町伊雑宮周辺地区、阿児町国府地区については、志摩市都市計画マスタープラン地区構想を策定します。

地籍調査事業(継続)

3,633万6千円

阿児町立神地区および浜島町浜島地区で実施する予定です。



木造住宅耐震補強事業(継続)

988万9千円

耐震診断評点が0.7未満の木造住宅を1.0以上に補強した事業に対し、国、県および市が補助し事業を実施します。

住宅営繕課

公営住宅等長寿命化計画策定事業(新規)

700万円

個々の公営住宅などについて今後の方向性を決め、計画的な改修等ができるよう長寿命化計画を策定します。

地域防災室

交通安全施設整備事業(継続)

748万4千円

市管理道の交通安全施設(カーブミラー)の老朽化が著しく、支柱等の腐食が激しいため、交通安全施設の建替えを行い、通行者などの安全確保と交通事故防止を図ります。

防犯灯及び街路灯事業(継続)

2,918万円

既存の防犯灯などの管理修繕および自治会等からの要望による新設を行います。

小型動力ポンプ付積載車購入事業
(継続) 2, 661万2千円

志摩方面隊第6分団(御座)、阿
児方面隊第4分団(甲賀)、磯部方
面隊第6分団(穴川支団) 磯部方面
隊特消分団(川辺)の消防自動車の
更新を行います。

防火水槽整備事業(継続)

789万6千円

志摩町布施田の一時避難所に耐震
性を有する防火水槽を整備します。

水槽規模40m×1基

避難施設等整備事業(新規)

3, 194万8千円

磯部町三ヶ所防災倉庫を併設した
避難所を整備します。



地域経済の志

まちを潤す



農林課

地産地消産地化推進事業(継続)

308万4千円

安全安心な農作物の生産と加工お
よび地元消費の拡大を推進します。

中山間地域総合整備事業(新規)

1, 800万円

浜島町南張地区で、県営事業とし
て農業の生産基盤の整備を中心に、
農村の生活環境の整備を総合的かつ
一体的に実施します。

水産課

あおさプロジェクト事業(継続)

125万2千円

あおさの生産の安定と消費拡大を
図ることで、あおさ養殖業と商工・
観光業の活性化を図ります。また養
殖技術改良試験の実施や消費拡大に
向けたPR事業を実施します。



栽培漁業推進費(継続)

1, 150万3千円

あわび、トラフグを中心とする種
苗放流および種苗購入事業に対する
補助などを行います。

伊雑ノ浦環境改善事業(新規)

445万1千円

伊雑ノ浦において漁場環境の改善
を図るために、必要な試験および
基礎データの収集を行い、今後の漁
場環境の事業化について検討を行
います。



カキ浄化管理出荷施設整備補助事業 (新規) 1億1,469万5千円

的矢地区におけるカキ養殖の振興
のため、老朽化したカキの浄化管理
出荷施設の新設に支援を行い、漁業
者の所得の向上を図ります。

里海推進室

里海創生事業（継続）

1, 052万2千円

「稼げる・学べる・遊べる、新しい里海」の創生を推進するため、基本計画の策定や研修会の実施等、関係団体との連携を図りながら、取り組みを進めます。



商工課

朝市事業（継続） 489万9千円

浜島地区において志摩市朝市実行委員会が朝市を開催します。

また、車による移動販売を週4回程度のペースで実施します。

（緊急雇用創出基金事業を活用）



地域の絆サポート事業（新規）

231万1千円

買物などで困っている高齢者などに対し「お助けサポーター」を派遣して、地域住民の利便性の向上を図ります。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

観光戦略室

スポーツ観光イベント推進事業（継続）

882万6千円

すでに定着しているロードパティやミズノクラシックに加え、平成23年度から始まるツーデーウォークなどを通じ、幅広い年齢層の人が気楽に楽しく参加できるように、スポーツ観光イベントの企画運営を委託します。

（ふるさと雇用再生特別基金事業を活用）



情報発信番組作成事業（継続）

2, 947万8千円

観光情報やイベント情報、特産物の紹介などを県内外に向けて情報発信することで、観光客の誘致促進を図ります。

（ふるさと雇用再生特別基金事業を活用）

二次交通整備運行事業（継続）

2, 003万円

伊勢神宮内宮前から志摩市間の直行バスを運行させることにより、利便性の向上を図り、観光客の誘致促進を行います。

（ふるさと雇用再生特別基金事業を活用）



まち歩き観光小径づくり支援事業

(継続)

115万円

地域資源を活かした「まち歩き観光を促進する小径づくり」による観光客集客と滞在型観光の推進を図るため、また、地域のホスピタリティ（おもてなし）と経済波及効果の向上を目的とした観光振興の取り組みを支援します。



健康・福祉の志

人と命を大切に



地域福祉課

地域福祉計画推進事業（継続）

725万円

第1次計画の進捗状況を把握し、地域福祉に関する課題の洗い出しを行うためのアンケート、住民懇談会等を実施し、市民の参加を得ながら第2次地域福祉計画を策定します。

障害福祉計画策定事業（新規）

252万7千円

障害福祉サービスや地域生活支援事業等の提供体制の確保に関する計画として、第2期計画を適正に評価・見直し、平成24年度から26年度までの第3期計画を策定します。

障害者地域生活支援事業（継続）

4,792万7千円

障がい児（者）などの相談、必要な情報の提供を行う事業、手話通訳者の派遣などを行う事業、日常生活用具の給付、障がい児（者）の移動を支援する事業等、自立した日常生活または社会生活を営むために必要な事業および社会福祉法人などが行う同事業に対して補助します。

障害者自立支援給付事業（継続）

5億8,402万1千円

介護給付費負担事業

障がい児（者）に対する居宅介護等事業、児童デイサービス事業、短期入所事業、施設入所支援等の障がい児（者）支援を実施し、障がい福祉サービス費の支給に対して補助します。

障害者訓練等給付事業

障がい児（者）に対する自立訓練、就労移行支援、就労継続支援及び共同生活援助などの障がい児（者）支援を実施し、障がい福祉サービス費の支援に対して補助します。

高齢者福祉計画策定事業（新規）

200万円

第4期高齢者福祉計画の見直しを行い、第5期介護保険事業計画（平成23年度～25年度）と一体のものとして策定します。



保険課

福祉医療費助成事業（継続）

2億7,687万4千円

障がい者、一人親家庭等、乳幼児などの保健の向上に寄与し、福祉の増進を図ることを目的に行います。

介護保険課

離島介護サービス提供促進事業

（新規） 75万円

介護サービス事業者が、離島に住む要介護者等に介護サービスを提供する際に負担した船賃を補助し、離島の介護サービス提供の促進を図ります。

子育て支援課

地域子育て支援センター運営事業（継続）

1,208万8千円

育児不安等についての相談指導など、子育てサークルなどの育成・支援を行います。阿児子育て支援センターの運営形態変更に伴い、事業者に運営補助・施設改修補助を行います。

高等技能訓練促進費等事業（継続）

1,199万4千円

母子家庭の母親が就職の際に有利であり、生活の安定に資する資格取得を促進するため、看護師等の養成訓練を2年以上受講する場合、訓練促進費等を支給します。

病児保育事業（継続）

483万3千円

保育所へ通所中などの児童が発熱等の急な病気になった場合、当該児童を病院に付設された専用スペースにおいて、病児・病後児保育を実施します。

加配保育支援員配置事業（継続）

1,197万6千円

障害者手帳や療育手帳の保有はしていないが、集団生活の場で特に支援が必要な児童に対し、担任保育士の指導のもと当該児童の支援を行います。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

保育支援員配置事業（継続）

998万円

平成22年度から鶴方、浜島、大王第三保育所において、満1歳児を受け入れることにより、児童数が増加するため、保育士を配置します。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

離乳食・アレルギー食対応調理員配置事業（継続）

556万2千円

0、1歳児入所施設における離乳食調理及びアレルギー児童の除去食対応の調理員を配置し、食の安全・安心に努めます。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

志摩地区幼保一体化施設整備事業（継続）

1億6,364万9千円

志摩地区8施設の幼保一体化を図るため、志摩支所の改修および園庭の整備を行います。

神明地区幼保一体化施設整備事業（新規）

3,287万9千円

神明地区2施設を対象に新たな場所に統合整備し幼保一体化を図るため、造成設計・基本設計を行います。



大王地区幼保一体化施設整備事業（新規）

3,408万5千円

大王地区5施設を対象に新たな場所に統合整備し幼保一体化を図るため、造成設計・基本設計を行います。

健康推進課

地域医療対策事業（継続）

325万5千円

志摩地域医療を考える会が実施する地域医療の啓発活動を支援し、地域医療を守るまちづくりを推進します。また、地域の産婦人科医師の確保を促進するために、医師研究資金を貸与します。



地域医療施設整備特別支援事業

(新規) 1, 500万円

山田赤十字病院は急性期医療と救急医療およびがん専門医療や災害拠点病院として志摩地域の医療を支えてきた病院であり、市民の安心安全な生活を保障し命を守る重要な病院であるため、病院の施設整備に対し、経済面での支援を行います。

予防接種事業(継続)

1億5, 886万円

予防接種法による定期予防接種および任意予防接種を実施します。

定期予防接種…ポリオ、二種・三種混合、麻疹、風疹、MR(麻疹・風疹二種混合)、日本脳炎、BCG、高齢者インフルエンザ
任意予防接種…子宮頸がん、ヒブ(Hib)、小児用肺炎

妊婦健康診査事業(継続)

3, 262万1千円

妊婦一般健康診査受診票を配布し、妊婦1人につき14回分の健康診査費用を助成します。また、県外受診費用(里帰り等)については、償還払いにて助成を行います。

市民健康診査等事業(継続)

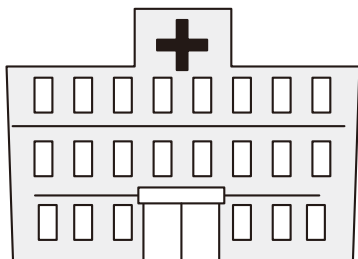
5, 407万8千円

生活保護受給者などに対し健康診査を実施し、各種がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮)は従来どおり個別・集団の2方法で実施します。個別の健(検)診は志摩医師会へ委託し、医療機関で実施します。集団検診は公共施設で業者委託により実施します。

休日夜間応急診療所運営事業(継続)

2, 562万7千円

県志摩庁舎2階の1室で休日夜間応急診療所を運営します。志摩医師会および三重県薬剤師会鳥羽志摩支部の医師などが当番制で診療に当たります。



教育・文化の志

人を育て、ふるさとを誇る



教育総務課

奨学金貸与事業(継続)

1, 632万円

経済的理由により就学困難な者に対し奨学金を貸与する制度。本年度は継続者38人、新規者18人を予定しています。

鵜方小学校大規模改造事業(継続)

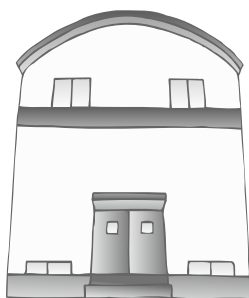
380万1千円

築37年を経過し、老朽化した鵜方小学校教育棟(北館)の教育環境改善を図るため、大規模改造工事の実施設計を行います。

磯部小学校屋内運動場耐震化事業(新規)

154万3千円

老朽化の激しい磯部小学校屋内運動場の耐力度調査を実施し、改築などを行うための計画を策定します。



波切小学校校舎改築事業（継続）

3億6,774万6千円

老朽化の激しい波切小学校校舎での教育環境を改善するため校舎改築事業を実施します。



波切中学校校舎大規模改造事業

（新規） 4億63万円

老朽化の激しい波切中学校校舎での教育環境を改善するため、大規模改造工事を実施設計を行います。



文岡中学校屋内運動場耐震化事業

（新規） 4億79万9千円

耐震化の必要な社会体育館を文岡中学校屋内運動場として耐震化工事を行うため、実施設計を行います。

浜島地区幼保一体化施設整備事業

（継続） 1億1,194万円

浜島地区2施設の幼保一体化を図るため、浜島幼稚園の改修を行います。

学校教育課

学校図書館運営補助員巡回事業

（継続） 3,115万5千円

学校図書館運営補助員を巡回させることにより、学校図書館の活性化と児童・生徒の読書活動の促進を図ります。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

小学校英語教育補助員配置事業

（継続） 219万円

新学習指導要領において、小学校5、6年生で週1コマの外国語活動を実施することとなり、授業内容の充実が求められていることから、臨時職員を2人配置し、ALTを含めた活動をより円滑に進めます。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

教育活動サポート員配置事業（継続）

3,507万1千円

情緒面に不安定さを持つ幼児・児童の学校生活の充実のため、日々の全体指導の中でいき届きにくい部分について支援を行うために臨時職員20人配置します。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

特別支援を要する幼児・児童への介助員等配置事業（継続）

7,678万3千円

特別支援を要する幼児・児童への生活面での支援を行うために臨時職員を43人配置します。

学校運営支援員配置事業（新規）

2,789万9千円

教職員が児童・生徒と向き合う時間を確保することで、円滑な学校運営を実施し、さまざまな課題の解消・解決を図るために臨時職員を17人配置します。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

生涯学習人権教育課

歴史民俗文化資料等整理事業（継続）

797万6千円

市内に点在している資料の整理を実施し、資料の保存・伝承への基盤整備を図るとともに、雇用の創出も図ります。歴史・民俗・文化資料等の整理や台帳・目録の作成及び屋外資料（古墳・建造物・民俗芸能実施場所）の整備を図ります。

（緊急雇用創出基金事業を活用）

遺跡出土遺物保存処理事業

(継続) 335万2千円

県史跡「おじよか古墳」出土遺物(鉄製品)が著しく劣化しており、貴重な遺物を保存・活用するために保存処理を行います。



スポーツ食育課

学校給食センター整備事業(新規)

4,101万円

市内5か所にある学校給食センターの老朽化対応、学校給食衛生管理基準への対応のため、小中学校を対象とする統合学校給食センターの実施設計を行います。

まちづくりの志

未来を拓く



財政課

志摩市地域振興基金造成事業(継続)

5億円

志摩市発足に伴いスムーズな行政運営に役立てるほか、住民の一体感の醸成や地域の振興を積極的に行うために、基金を造成し活用を図ります。

市長公室

映像コンテンツ制作推進事業(新規)

341万円

映像コンテンツなどの制作を委託し、地域映像投稿サイトの構築、地域情報の取材・編集、情報発信者の育成を図ります。

(緊急雇用創出基金事業を活用)



課税課

課税資料デジタル化照会システム導入事業(新規)

1,484万円

書庫に保管されている紙ベースの家屋調査票をスキャニングし、データベース化することにより、既存ネットワークで閲覧可能とします。

(緊急雇用創出基金事業を活用)

総務課

三重県知事選挙費(継続)

1,736万3千円

平成23年4月20日任期満了による三重県知事選挙の執行

三重県議会議員選挙費(継続)

532万9千円

平成23年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙の執行

農業委員会委員選挙(新規)

668万5千円

平成23年7月19日任期満了による農業委員会委員選挙の執行



きめ細かな交付金事業

企画政策課

渡鹿野島開発総合センター防水修繕事業 1,410万3千円

老朽化による渡鹿野島開発総合センターの雨漏りを修繕するため、防水修繕を行います。

浜島支所

浜島支所劣化診断業務委託事業 113万4千円

浜島支所庁舎の今後の利活用を検討する資料とするため、劣化診断業務を行います。

浜島地区コミュニティセンター駐車場整備事業 76万7千円

浜島保健センター跡地を、コミュニティセンター誠心館の駐車場として安全に利用するため、舗装整備を行います。

志摩支所

片田共同福祉施設空調設備修繕事業 196万2千円

老朽化により使用不能となっている片田共同福祉施設の空調設備の修繕を行います。

総務課

阿児地区コミュニティセンター修繕事業 1,705万6千円

老朽化した阿児地区コミュニティセンター（神明地区公民館、立神ふれあいセンター、志島地区公民館など）の雨漏り、空調設備などの修繕を行います。

磯部支所

恵ヶ丘集会施設修繕事業 200万円

老朽化した恵ヶ丘集会施設を安全に利用するため、修繕を行います。

健康推進課

磯部健康福祉センター防水修繕事業 430万9千円

老朽化による磯部健康福祉センターかがやきの雨漏りを修繕するため、防水修繕を行います。

子育て支援課

保育所空調設備改修事業 2,498万4千円

再編後も継続して使用する、ひのでが丘保育所、立神保育所の空調設備の改修を行います。

美化衛生課

阿児清掃センター焼却炉設備修繕事業 4,312万円

一般廃棄物処理施設の機能を保持させるため、阿児清掃センターの煙突、再燃焼室などの修繕を行います。

農林課

湛水防除事業計画書策定業務委託事業 1,300万円

阿児地区の県営湛水防除事業を推進するため、その条件となる湛水防除事業計画書の策定を行います。

農業用施設修繕事業 2,200万円

老朽化などによる浜島地区、磯部地区の頭首工取付部等農業施設の修繕を行います。

獣害対策事業 90万円

鳥獣による農作物への被害などを防ぐため、捕獲檻の購入を行います。

観光戦略室

ともやま公園施設改修事業 3,486万円

老朽化などにより、球場のネットフェンス、屋内運動場の電気照明、プール施設配管の改修を行います。
パークゴルフ場コース改修事業

1,540万6千円

パークゴルフ場2コース分の芝張替えなどの改修を行います。

教育総務課

文岡中学校校舎屋上防水等修繕事業 3,530万円

老朽化による文岡中学校校舎の雨漏りを修繕するため、屋上防水などの修繕を行います。

生涯学習人権教育課

阿児アリーナ照明設備更新事業 806万2千円

老朽化した阿児アリーナベイホール舞台照明の調光卓の更新を行います。
大王公民館空調設備改修事業

2,442万円

老朽化により不具合が多発している大王公民館の空調設備の改修を行います。

スポーツ食育課

磯部プール塗装修繕事業 422万7千円

老朽化した磯部プールのプール、シャワー室の塗装修繕を行います。
浜島ふるさと公園遊具整備事業

948万6千円

公園施設の機能充実を図るため、浜島ふるさと公園へ遊具の整備を行います。

地域活性化交付金 (きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)事業

この地域活性化交付金は、「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策～新成長戦略実現に向けたステップ2～」(平成22年10月8日付けで閣議決定)において、本対策の5つの柱のうちの「地域活性化、社会資本整備、中小企業対策等」の中に創設されたものです。

また、今回の交付金は、「きめ細かな交付金」と「住民生活に光をそそぐ交付金」の2種類の内容に分かれており、国全体の補正予算計上額は、「きめ細かな交付金」2,500億円、「住民生活に光をそそぐ交付金」1,000億円の、合わせて3,500億円となっています。

「きめ細かな交付金」は、「観光地における電線地中化等の地域の活性化ニーズに応じて、きめ細かな事業が実施できるよう支援を行う」とされ、志摩市への交付金額は、2億251万9千円となりました。また、対象事業は、地域の活性化ニーズに応じた事業ということで、平成22年度に実施しました「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」とほぼ同様の内容です。

「住民生活に光をそそぐ交付金」は、「これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当てられてこなかった分野(地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援、知の地域づくり)に対する取り組みを支援する交付金となっており、志摩市への交付金額は、8,485万4千円となりました。財源内訳としまして2つの交付金合わせて2億8,737万3千円を国庫支出金として計上し、事業費総額との差額である9,605万円は一般財源を充当しますが、予算執行にあたり極力一般財源を使用しないよう進捗管理に努めます。

事業内容は、「きめ細かな交付金」では、主要な公共施設の修繕事業を中心に19事業を、また、「住民生活に光をそそぐ交付金」では、交付金の使途目的のひとつである「知の地域づくり」として6事業を計画しています。なお、本交付金は、平成22年度の事業費となりますが、繰越事業として事業の実施期間が平成23年度となりますので今回の予算特別号に掲載しました。

住民生活に光をそそぐ交付金事業

子育て支援課

児童福祉施設図書等購入事業

76万円

児童福祉施設を利用する児童が、豊かな感性を身に付け知的社会づくりにつなげていくことができるよう、保育所、児童館、子育て支援センター、放課後児童クラブへ図書などを購入します。

教育総務課

小学校図書等購入事業

545万2千円

小学生が、豊かな感性を身に付け

知的社会づくりにつなげていくことができるよう、市内各小学校へ図書などを購入します。

中学校図書等購入事業

345万円

中学生が、豊かな感性を身に付け知的社会づくりにつなげていくことができるよう、市内各中学校へ図書などを購入します。

幼稚園図書等購入事業

109万8千円

園児が、豊かな感性を身に付け知的社会づくりにつなげていくことができるよう、市内各幼稚園へ図書などを購入します。

生涯学習人権教育課

歴史民俗資料館整備事業

8,546万3千円

支所施設の利活用を推進するため、磯部支所へ資料館、図書室の整備を行います。

図書館図書等購入事業

1,010万4千円

市民が、豊かな感性を身に付け知的社会づくりにつなげていくことができるよう図書館機能の充実を図るため、阿児ライブラリーへ図書などを購入します。

市 長	農林水産部	農 林 課	44-0288	農業・林業振興・畜産振興・獣害対策・果樹園芸の指導・災害復旧及び防災事業などに関する事	
		水 産 課	44-0289	水産業振興・水産資源の保護・育成・漁業環境対策・漁港・漁港海岸の維持管理に関する事	
		里 海 推 進 室	44-0206	総合的沿岸域管理の推進による新しい里海の創生に関する事	
	商工観光部	商 工 課	44-0290	商工業振興の企画及び調整・中小企業振興及び金融相談・雇用促進住宅・消費者相談・公益通報などに関する事	
		観 光 戦 略 室	44-0005	観光振興・観光誘致宣伝・温泉の利用・志摩自然学校などに関する事	
			ともやま公園事務所	72-4636	公園施設利用促進計画・公園施設維持管理・野外体験学習などに関する事
			浜島磯体験施設 海ほおずき	53-1002	施設の維持管理・体験学習の指導などに関する事
	建 設 部	建 設 整 備 課	44-0304	道路・河川・管理・維持・用地に関する事	
		都 市 計 画 課	44-0305	都市計画に関する計画策定・景観・建築確認申請・木造住宅耐震事業・都市公園の整備・地籍調査などに関する事	
		住 宅 営 繕 課	44-0306	市営住宅の入居・退去・市営住宅使用料・市営住宅管理・市有建築物の受託事業などに関する事	
	上下水道部 (特別会計) (企業会計)	水 道 総 務 課	44-0220	業務・料金徴収・経理・水道名義・変更届・開閉栓手続きなどに関する事	
		水 道 工 務 課	55-0241	浄水場管理・水道建設・維持管理・給水申込などに関する事	
		下 水 道 課	44-0225	下水道施設管理・料金徴収・公共下水道・農業集落排水・漁業集落排水事業などに関する事	
	病院事業部	志摩市民病院	72-5555	内科・外科・整形外科・消化器科・循環器科・リハビリテーション科	
			訪問看護ステーション	72-5755	
		浜 島 診 療 所	53-0101	内科・泌尿器科・整形外科・アレルギー科	
			迫 子 診 療 所		
		前 島 診 療 所	84-1001	内科・外科・泌尿器科・皮膚科・リハビリテーション科・整形外科	
市 長	会計管理者	出 納 室	44-0215	支出命令の審査・出納事務などに関する事	

〔行政委員会〕

市 教 育 委 員 会

教 育 長

教育委員会事務局

教 育 総 務 課	44-0315	奨学金・学校編成・学校施設の整備・維持管理などに関する事
学 校 教 育 課	44-0336	就園及び就学・就学援助・幼稚園の授業料・預かり保育・学校運営指導などに関する事
生涯学習人権教育課	44-0339	生涯学習・青少年育成・文化振興・文化財保護・埋蔵文化財・人権教育などに関する事
スポーツ食育課	44-0350	生涯スポーツ団体の育成指導・体育施設の管理及び運営・食育・学校給食などに関する事
浜 島 分 室	53-1511	学校体育施設の開放・体育施設の管理運営・教育関係事務の受付などに関する事
大 王 分 室	72-2468	
志 摩 分 室	85-2222	
磯 部 分 室	55-0142	

選挙管理委員会 (総務課内)	事 務 局 44-0201	選挙に関する事
-------------------	------------------	---------

公平委員会 (総務課内)	事 務 局 44-0201	公平委員会に関する事
-----------------	------------------	------------

固定資産評価審査委員会 (収税課内)	事 務 局 44-0212	固定資産評価審査委員会に関する事
-----------------------	------------------	------------------

農 業 委 員 会	事 務 局 44-0293	農業委員会に関する事
-----------	------------------	------------

監 査 委 員	事 務 局 44-0216	監査に関する事
---------	------------------	---------

□…法改正や機構改革による変更
があった役職・部署

行政組織図

(平成23年4月1日現在)

主な改正内容

- 産業振興部を農林水産部と商工観光部に分割し、農林水産部に里海推進室を新設しました。
- 水道課を水道総務課と水道工務課に分割しました。(上下水道部)

市議会	議会事務局	議事課	44-0250	市議会運営に関すること
市長	副市長	総務部	市長公室	44-0200 市長秘書・儀式・栄典・表彰・広報広聴などに関すること
			総務課	44-0201 情報公開・行政相談・法制・人事・給与・職員研修・職員の福利厚生などに関すること
			地域防災室	44-0203 消防団・交通安全対策・地域防災計画・地域安全会・防災会議・防災知識の普及などに関すること
			財政課	44-0204 予算編成・市債・庁舎内営繕・財産管理・公用車の総括管理などに関すること
			検査契約課	44-0018 44-0209 入札・契約・工事の検査などに関すること
			浜島支所	53-1111 志摩市の公共料金収納・各支所管内の建設・産業振興・上下水道事業の窓口業務・届出関係(出生・婚姻・死亡届等)・印鑑登録・証明書関係(戸籍の全部または個人事項証明書、住民票の写し、印鑑登録証明書等)・埋火葬許可書・年金資格事務・子ども手当の受付・医療助成申請書などに関すること
			大王支所	72-0255
			志摩支所	85-1111
			磯部支所	55-0026
		企画部	企画政策課	44-0205 政策調整・行政改革・地域振興・市民参画・国際交流・各種統計調査などに関すること
			情報政策課	44-0208 情報推進・電算システムなどに関すること
		市民部	市民課	44-0210 戸籍・住民基本台帳・印鑑登録・パスポート・国民年金・外国人登録・自動車の臨時運行許可・各種証明などに関すること
			課税課	44-0211 税制・市県民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税・入湯税・市たばこ税・各種税証明などに関すること
			収税課	44-0212 市税等の収納管理・納付相談・滞納処分・徴収・口座振替・インターネット公売などに関すること
			保険課	44-0213 国民健康保険の資格・給付・国民健康保険税の賦課・後期高齢者医療・福祉医療費の助成などに関すること
		生活環境部	人権啓発推進課	44-0227 人権対策・啓発推進・隣保館の運営などに関すること
			環境課	44-0228 環境保全・環境政策・環境整備・浄化槽・省エネ・太陽光などに関すること
			美化衛生課	44-0229 墓地・火葬場・畜犬登録・狂犬病予防・ゴミ収集及び処理などに関すること
				エコフレンドリーはまじま 53-1410
				大王清掃センター 72-3718
				志摩清掃センター 85-0983
				阿児清掃センター 43-3714
				磯部清掃センター 55-1167
				一般廃棄物(し尿を除く)の収集・処理
		健康福祉部	介護保険課	44-0284 介護保険の給付、認定申請・介護保険料の賦課、徴収などに関すること
			健康推進課 (総合保健センター)	44-1100 休日夜間応急診療所・母子保健・不妊治療費助成事業健康づくり推進・感染症予防事業などに関すること
		福祉事務所	地域福祉課	44-0283 高齢者福祉・障がい者福祉・地域福祉・生活保護・民生委員・児童委員・保護司などに関すること
			ふくし総合支援室	44-0280 総合相談支援・介護予防・高齢者の実態把握・あんしん見守りネットワーク・介護支援専門員の指導、助言などに関すること
			子育て支援課	44-0282 保育所・児童館・子ども手当・特別児童扶養手当・児童扶養手当・母子・寡婦福祉資金貸付などに関すること

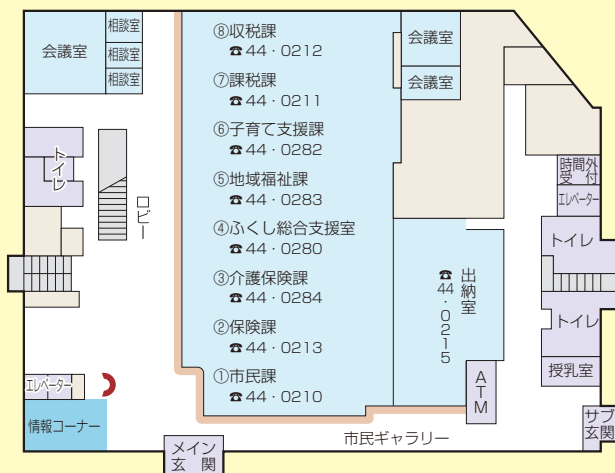
志摩市役所 (本庁舎)

開庁時間 8時30分～17時15分 一部窓口は、8時～18時まで開庁しています。

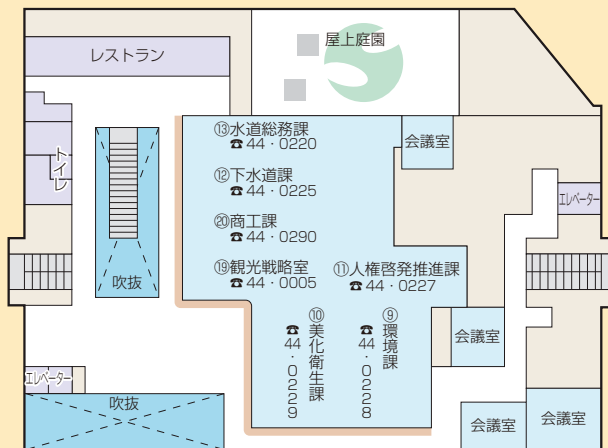
閉庁日 土曜日・日曜日・祝日・休日・12月29日～1月3日

庁舎案内図

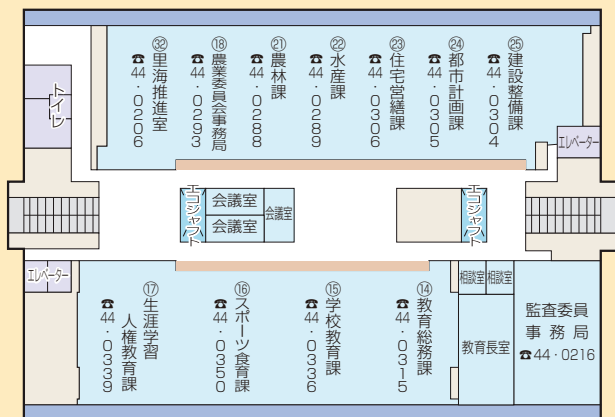
1階



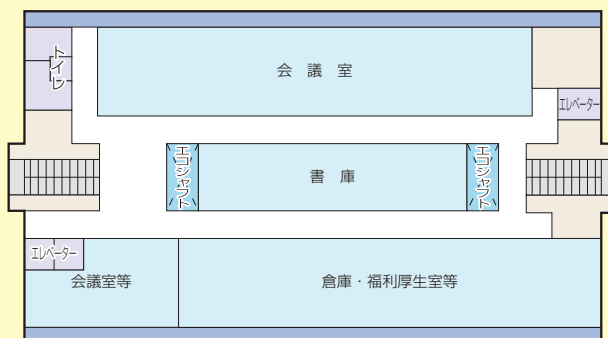
2階



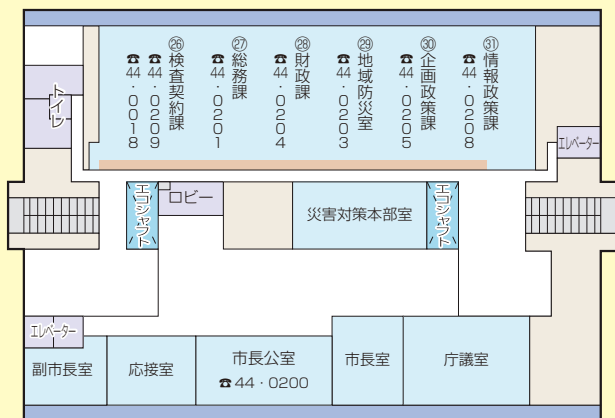
3階



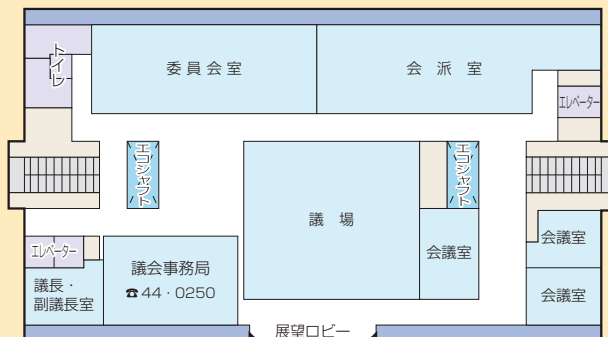
4階



5階



6階



○水道工務課は、磯部浄水場 住所 磯部町恵利原 223 ☎55・0241

編集・発行：志摩市 市長公室

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鵜方3098番地22 ☎(0599)44・0200 FAX(0599)44・5252

【Homepage】 くわしくはWEBで [志摩市役所](#) [検索](#)

【E-mail】 shichokoshitsu@city.shima.lg.jp



この広報は、環境に配慮するため、植物油性のインキとグリーン購入法の基準を満たす再生紙を使用しています。